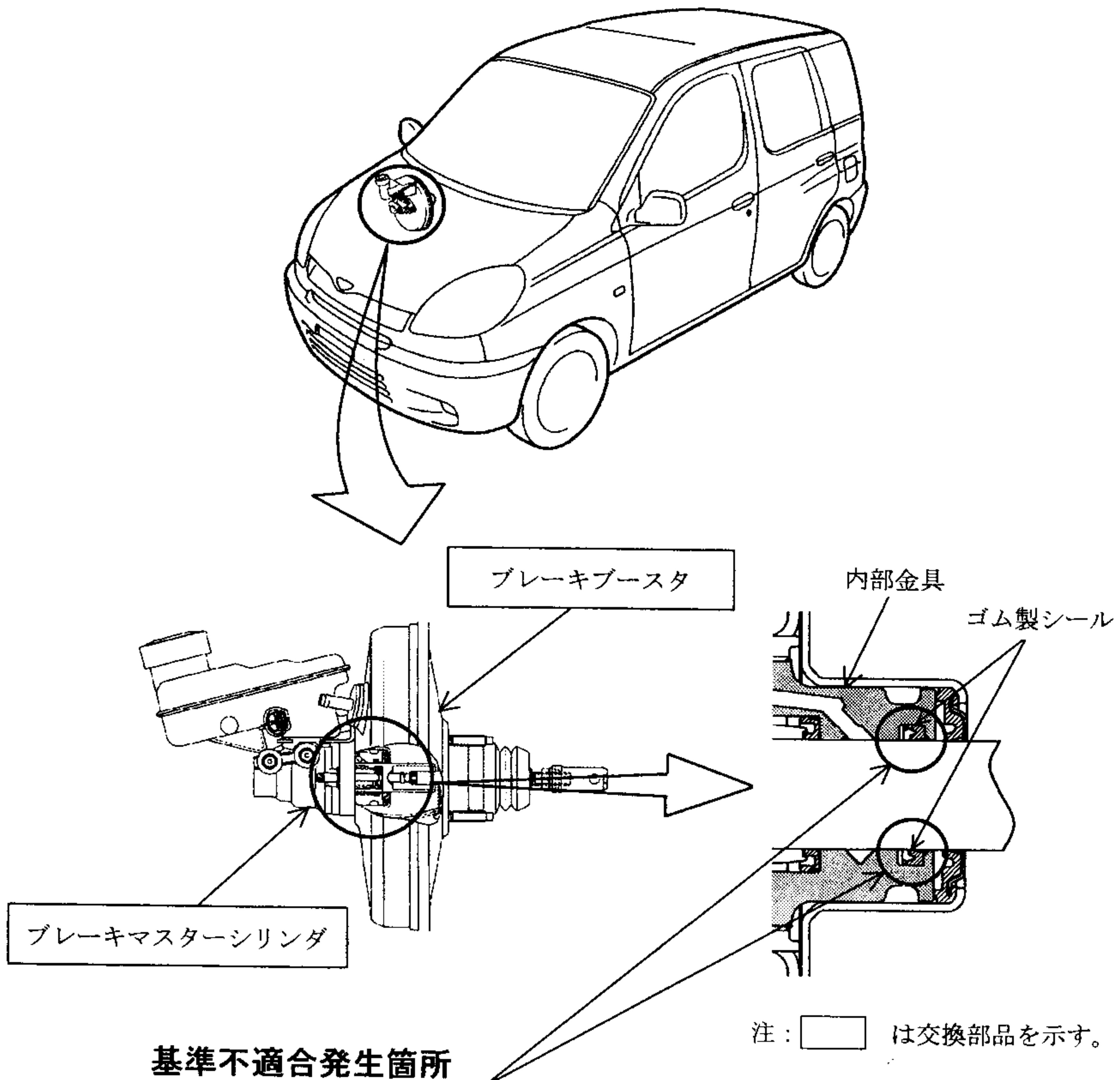


改善箇所説明図



ブレーキマスターシリンダの内部金具の洗浄が不適切なため、シリンダ後端のゴム製シール取付け溝部に錆が発生し、シール不良となるものがある。そのため、そのまま使用を続けると、当該シール部より制動液が漏れるおそれがある。また、制動液に微量の空気が入り込み、制動停止距離が伸びるおそれがある。

改善の内容

全車両、ブレーキマスターシリンダを点検し、制動液漏れ、空気入りがある場合は良品と交換する。

識別：改善済車両にはエンジンルーム左側のボデーパネル上面（サスペンション取付部車両前側）に黄色ペイントを塗布する。